

セイワ コンプレッサーガソリンライト

エスコン GM シリーズ





型 式 SC-15GM/SC-15GMS
SC-22GM/SC-22GMS

取 扱 説 明 書

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよく読み正しくお使いください。誤った取扱いは機械の故障や大変な事故につながります。
機械を操作する前にいつでも見れるように大切に保管してください。

この度は、 **SEIWA** 「エスコンシリーズ」 をご選定いただきまして厚くお礼申し上げます。

- 当機のご使用に際しては、この取扱説明書を熟読していただき、安全にご使用ください。
- 品質、性能向上又は安全上、部品の交換を行うことがあります。その際は本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 不明な点やお気付きの事がございましたら、お買い上げ店、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。
- 文中の記号について

 危険	適切な事前注意をとらないと 死亡又は重傷を負う危険性が大きい事を示します。
 警告	適切な事前注意をとらないと 死亡又は重傷を負う可能性があることを示します
 注意	適切な事前注意をとらないと 傷害又は製品の重大な損傷を招く可能性があることを示します
 留意	製品の使用上の留意点や参考となる事柄を示します。

目 次

1	安全のために	1
2	仕様諸元表	2
3	各部名称・機能及び基本操作	3・4
4	作業操作手順	5
4-1	オイル点検	5
4-2	燃料の給油	5
4-3	エンジンの始動	6
4-4	停止	7
5	トラブル対策	8

1 安全のために

危険

- マフラーの排気口付近は高温になります。熱に弱いものや引火しやすいものは近づけないよう注意してください。又、引火性、爆発性ガスのある場所では使用しないでください。火災や爆発事故につながります。
- 燃料切れになる前に給油するようにし、給油する際はエンジンを止めて行ってください。燃料がこぼれたら拭き取ってから始動してください。又、タバコの火等、火気には十分注意してください。

警告

- 排気ガスには有害な成分が含まれています。屋内・トンネル内等換気の悪いところでは使用しないでください。やむを得ない場合は、排気ガスの屋内放出等、十分な換気をしてください。
- 運転中、回転部分に手を触れたり物を差し込んだりしないでください。誤って触れたりすると、手や服を巻き込まれ大ケガを負うことになります。
- 圧縮されたホースは非常に危険です。損傷したホース、折れ曲がったホース、継手金具の悪いものは、新品と交換してください、ホースの金具類はしっかり取付けてください。
- 移動、点検時はあらかじめドレンバルブや吐出コックを開き、空気タンクの圧力をゼロにしてください。
- ドレン排出中は、ドレン弁の下に手を出さないでください。異物が飛び出し、ケガをする恐れがあります。

注意

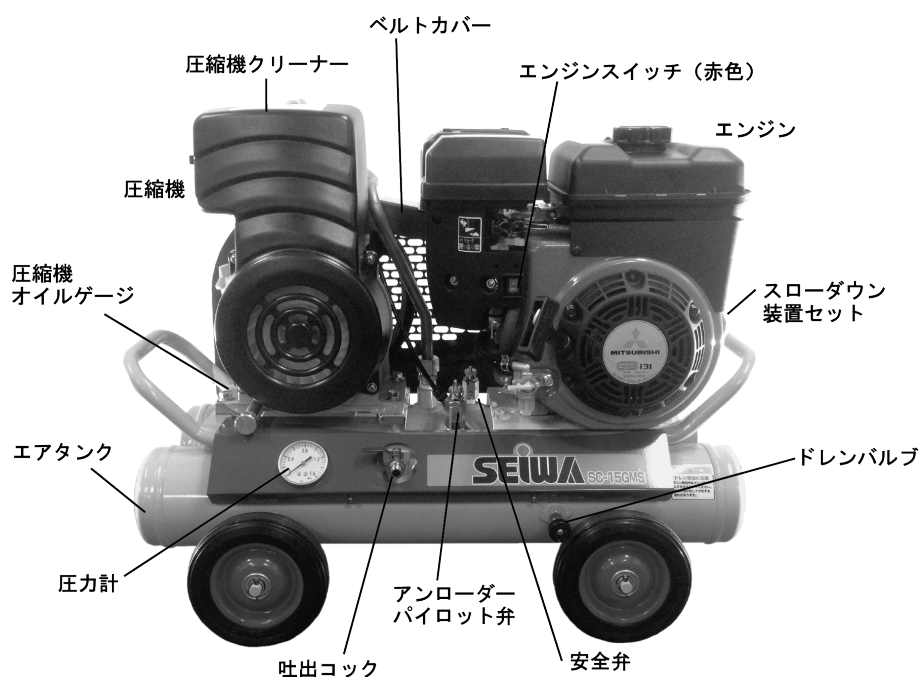
- 使用後は必ず燃料コックを閉めてください。タンク内の燃料がエンジン内に流れ込み、始動できなくなる事があります。この場合キャブレター掃除か、エンジンオイル交換が必要になります。
- 長時間使用しない場合は、燃料コックを閉じたままエンジンを運転し、キャブレター内部の燃料を空にしてください。
- 火災の防止や、エンジンの排気が十分される為に、使用は建物及びその他の設備から1 m以上離してください。
- 関係者以外やお子様は近づけないでください。誤った操作やいたずらにより思わぬ事故を招きます。
- 本機は傾けたり、倒したりしないでください。エンジンの焼付や始動不良の原因になります。
- 夏場直射日光の当たる場所に設置して長時間運転しますと、エンジンが止まる場合があります。その場合は日陰に設置してください。
- 使用後ドレン抜きを行ってください。ドレンが溜まったままの状態ですとタンクの腐蝕の原因となります。
- 本機を高所から落とさないでください。タイヤの破損、タンクのひび割れの原因となります。

2 仕様諸元表

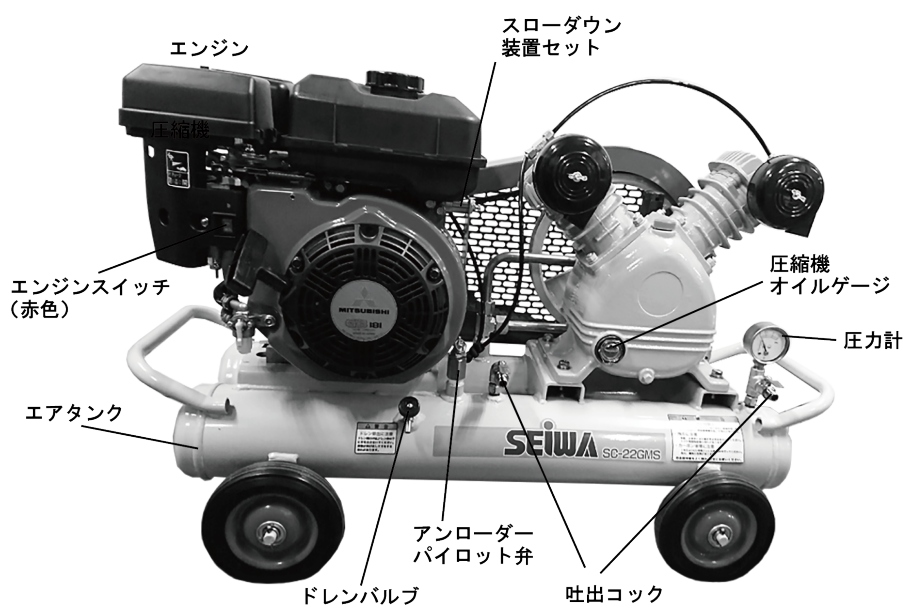
エンジン型式		1 5 G M	1 5 G M S	2 2 G M	2 2 G M S
ポンプ	方式	レシプロ式			
	圧力制御	パイロットアンローダー式			
	出力 (PS)	2 . 0		3 . 3	
	圧力 (Mpa)	0 . 6 9 (7 . 0 0 kgf/cm ²)			
	吐出量 (吐出空気量) L/min	2 1 0		3 3 0	
エンジン	名称・型式	三菱 GB 1 3 1 P N - 1 0 9		三菱 GB 1 8 1 P N - 1 0 0	
	定格出力/最大出力 (PS)	3 . 1 / 4 . 2		4 . 7 / 6 . 3	
	始動方式	リコイル式			
	使用燃料	無鉛ガソリン			
	スローダウン 装 置	無	有	無	有
エンジン	オイル センサー	無			
その他	タンク形状	双胴型			
	エアータンク 容量 (L)	1 1		1 5	
	空気取出口	PF1/4×1			
	寸 法 L×W×H (mm)	730×400×580		890×383×558	
	乾燥重量 (kg)	5 0		6 5	

3 各部名称・機能及び、基本操作

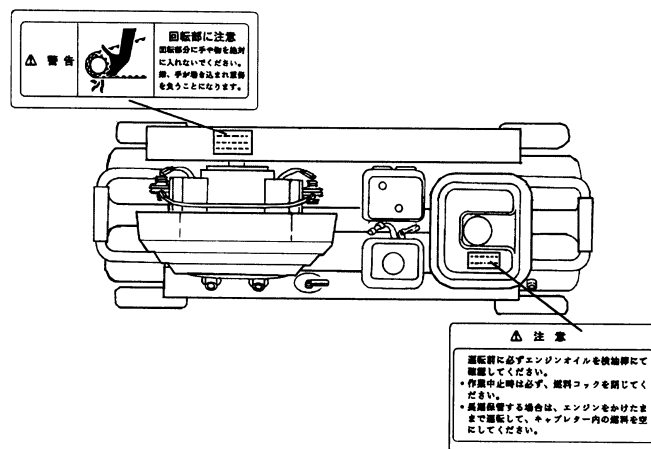
SC-15GM・GMS



SC-22GM/GMS



警告ラベル貼付位置



注意

圧縮機部分

- 運転前に必ずオイル量を確認してください。量が少なくなっていたら追加してください。

エンジン部分

- エンジン始動前に必ずオイル量を確認してください。量が少なくなっていたらオイルを追加してください。詳しくは別冊「エンジン取扱説明書」をご覧ください。

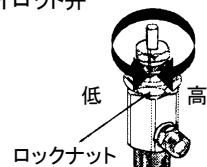
アンローダーパイロット弁

- 設定圧力は、規定圧力 0.69Mpa (7kgf/cm^2) 以上に上げないでください。誤作動の原因になります。工場出荷時、 0.69Mpa に設定してあります。

安全弁

- 設定圧力は、使用最大圧力 $0.78\sim 0.88\text{Mpa}$ ($8.0\sim 9.0\text{kgf/cm}^2$) 以上に上げないでください。圧縮機故障やホースタンクの破裂の原因になります。工場出荷時、適正な圧力に設定してあります。

アンローダー
パイロット弁 設定圧力



安全弁

設定圧力



4 作業操作手順

4-1 準備

①オイル点検

圧縮機オイル(毎日点検)

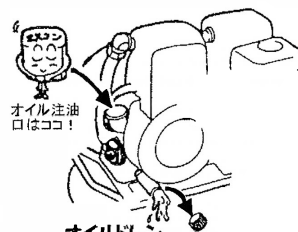
- オイルを点検し、不足していたら
セイワエスコンオイルを入れてください。

オイルゲージ

上限

下限

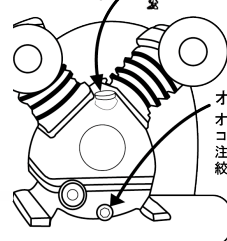
SC-15GM/GMS



オイルドレン
オイル交換時はココから抜き取ります。注油の際はしっかり締めて下さい。

オイル注油口はココ！

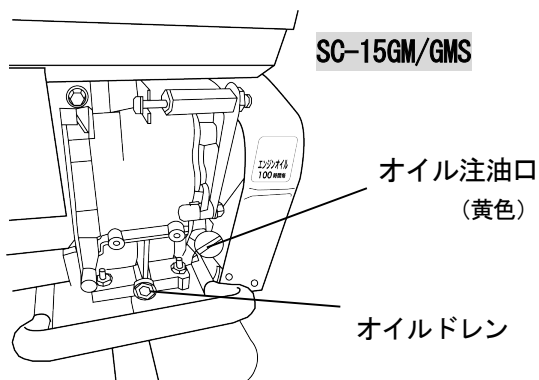
SC-22GM/GMS



オイルドレン
オイル交換時はココから抜き取ります。注油の際はしっかり絞めて下さい。

エンジンオイル(毎日点検)

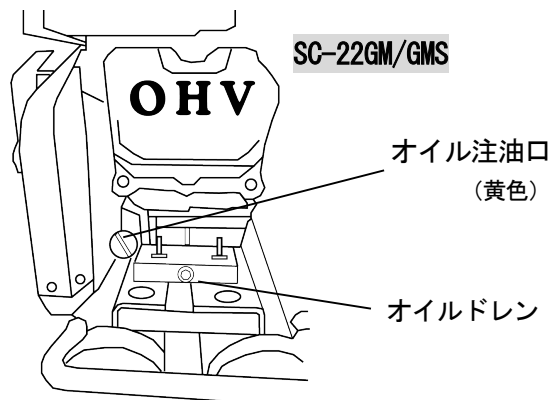
- エンジンの側面にある、エンジンオイルゲージでオイル量の点検を行い不足している時は注油してください。
- オイル注油口いっぱいまで入れてください。こぼれた時はきれいに拭き取ってください。注油後はキャップをしっかりと締めてください。セイワのジェットクリーンオイルをご使用ください。



SC-15GM/GMS

オイル注油口
(黄色)

オイルドレン



SC-22GM/GMS

オイル注油口
(黄色)

オイルドレン

👉 留意

- オイルセンサーはついておりません。
- エンジンオイル量が少ない状態で運転しますと、エンジンの焼付の原因となります。一度焼付を起こしたエンジンは使用不能となりますのでこまめにオイルの量をチェックしてください。
- エンジンオイルとエスコンオイルは入れ間違えないでください。故障の原因となります。
- オイル点検は必ず水平な場所で行ってください。
- 使用済みのオイルは最寄りのガソリンスタンドにお持ちください。決して川や下水等に廃棄しないでください。

4-2 準備

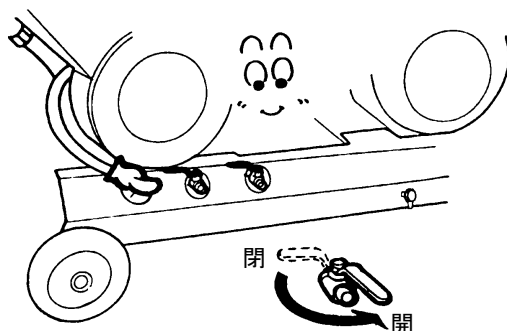
②燃料の給油

- エンジンの上面の燃料タンクについているキャップを外して燃料が入っているかを確認し、入っていなければ給油してください。

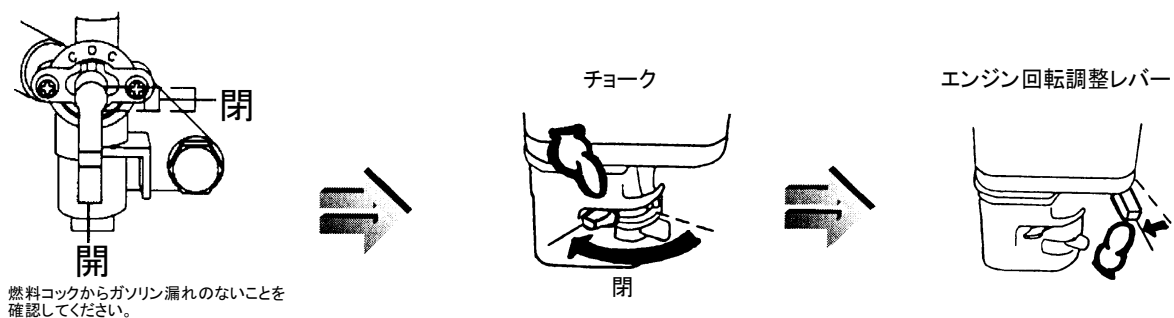
4 作業操作手順

4-3 エンジンの始動

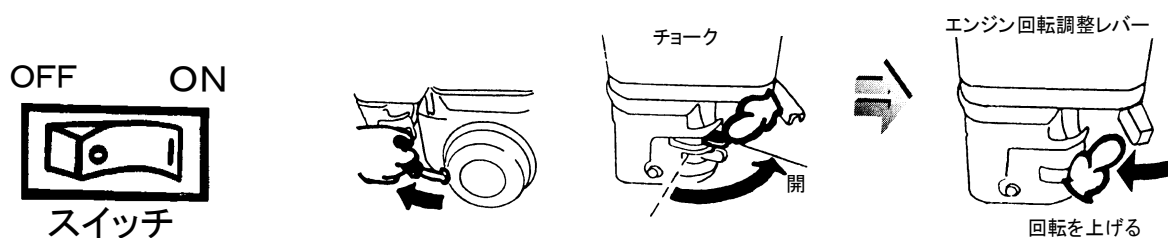
①吐出コックを開いてください。



②燃料コックを開きます。チョークを閉じ、エンジン回転調整レバーを半分ほど高速側に動かします。



③エンジンスイッチをON (運転) の位置にして、リコイルスターターを引きますと始動します。エンジンが始動したら直ぐにチョークを開き、エンジン回転レバーで回転を上げてください。



④エンジン始動後直ちに吐出コックを閉じると、設定圧力 0.69Mpa (7kgf/cm^2) まで上昇し、無負荷運転になります。

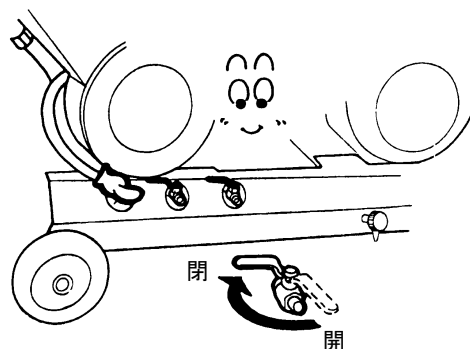
⚠ 留意

- 圧力は所定の圧力に固定されています。設定圧力は 0.69Mpa (7kgf/cm^2) 以上に上げないでください。ポンプ等の損傷、破損、ホース、タンク等の破損の原因となります。
- エンジンの取扱について詳しくは、別冊(同梱)のエンジンの取扱説明書をご覧ください。

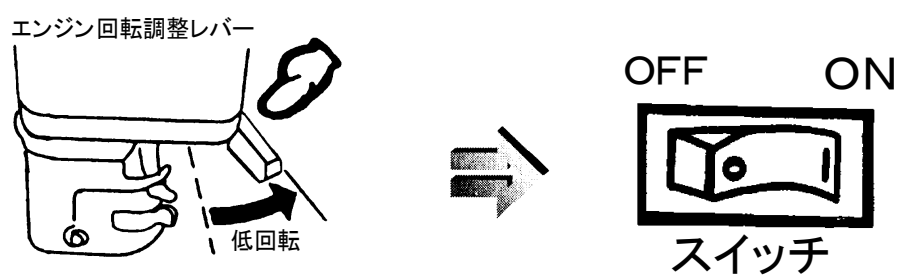
4 作業操作手順

4-4 停止

①吐出コックを閉じてください。



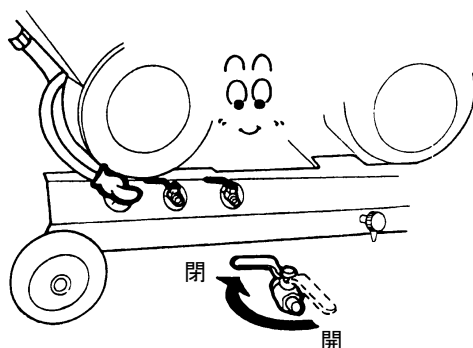
②無負荷の状態で1分間程度低速回転で運転した後、エンジンスイッチをOFFにしてください。



③燃料コックを閉じてください。



④エアタンクに付いているドレンバルブを開け、エアタンク内のドレンを抜き圧力を抜いてください。



5 トラブル対策

故障はできるだけ早期に発見して適切な対策をとることが大切です。故障の90%はベルトの磨耗、アンローダー調整不良ですが、次の表を参考に処置してください。

修理不能な場合は弊社営業所、又はお買い上げ販売店までご連絡ください。エンジンにつきましては別冊「エンジン取扱説明書」をご覧ください。

現 象	原 因	対 策
ポンプを回しても 全くエアーが出てこない	<ul style="list-style-type: none"> ●ポンプエアークリーナー吸込み口のつまり ●アンローダー、プランジャー 部品の作動不良 	<ul style="list-style-type: none"> ●洗浄・交換 ●グリースアップ、部品交換
エアーが少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●吸入弁の破損 	<ul style="list-style-type: none"> ●交換
規定の圧力が出ない 少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●アンローダーパイロット弁の 調整不良ゴミのつまり ●吸込弁の破損 ●ガスケット部よりの漏れ 	<ul style="list-style-type: none"> ●圧力調整、分解・洗浄 ●交換 ●交換
吐出量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●ポンプエアークリーナー、 吸込弁のつまり ●吸込弁、吐出弁の破損又は変形 ●アンローダー、プランジャー部分の 作動不良 ●Vベルトの磨耗 ●エンジンの回転が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ●洗浄・交換 ●洗浄・交換 ●グリースアップ、部品交換 ●交換 ●調整
エンジンがかからない	<ul style="list-style-type: none"> ●燃料切れ ●燃料コックが閉じている ●エンジンオイル不足 (オイルアラート作動) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガソリンを入れる ●燃料コックを開ける ●エンジンにオイルを補給する
エンジンが 20～30分で ストップする	<ul style="list-style-type: none"> ●酸欠によるパワーダウン 	<ul style="list-style-type: none"> ●換気、風通しの良い所での使用

コンプレッサー運転開始前に必ず下記空欄に必要な事柄を
記入してください。点検の時に大変役に立ちます。

項 目	ご 記 入 欄		
型 式	SC-15GM/GMS SC-22GM/GMS	ご使用開始年月日	
製造番号		ご 購 入 先 (必須)	
ご購入年月日		※必ずご記入ください	TEL ()

アフターサービスについて

保 証 規 定

1. 保証内容

お買い上げの日から1年の間に正常な使用状態にも関わらず弊社の責任に基づき故障が発生した場合は無償修理させていただきます。

2. 適用除外 ●保証期間中でも下記の場合には適用いたしません。

- (1) 不当な修理や改造による故障、損傷。
- (2) お買い上げ後の落下などによる故障、損傷。
- (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障、損傷。
- (4) 使用・取扱上の酷使、過失、手入れ不十分および外的損傷による故障、損傷。
- (5) ノズル、摺動部の摩耗およびパッキン等の消耗部品。
- (6) 注意事項および取扱説明書に記載した内容の範囲外の条件で使用した故障および損傷。
- (7) 書類に不当な字句訂正などがあった場合。

3. 本書はお買い上げの納品書(納入日が記載されていることを確認)とともに大切に保管してください。

ユーザー登録について

～保証対象の確認および、速やかな保証対応のために、機械購入時にユーザー登録をお願いしています～
同封の保証書に必要な事項をご記入いただきFAXいただくか、弊社ホームページ経由でも受付をしています。
ホームページ経由でご登録いただきますと、ご購入いただいた商品のメンテナンス情報、関連する付属品、便利なオプション品情報、新商品情報など、定期的に情報配信をさせていただきます。

是非、この機会にご利用くださいますようお願いいたします。

・登録場所／精和産業トップページ右側「保証書ユーザー登録」

<https://www.seiwa.com>

修理サービス

ここからも登録できます→

修理はお買い上げの販売店又は、弊社最寄りの営業所にご連絡ください。



SEIWA 精和産業株式会社

浜松配送センター

〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348
TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

仙 台	981-1105	仙台市太白区西中田6-15-13	TEL 022-241-2145
群 馬	371-0854	群馬県前橋市大渡町1-8-6	TEL 027-251-3457
東 京	136-0072	江東区大島5-12-7	TEL 03-3638-6911
神 奈 川	242-0029	大和市上草柳8-28-18	TEL 0462-63-3029
名 古 屋	453-0839	名古屋市中村区長茂町4-15	TEL 052-412-1717
大 阪	547-0001	大阪市平野区加美北8-1-18	TEL 06-6794-3511
岡 山	710-0841	倉敷市堀南606-1	TEL 086-426-5200
福 岡	816-0912	大野城市御笠川1-8-7	TEL 092-504-7213
エス・ディー ツール	891-0175	鹿児島市桜ヶ丘2-22-10	TEL 0992-75-7550
塗機商事	903-0124	中頭郡西原町呉屋108-6	TEL 0989-43-4495